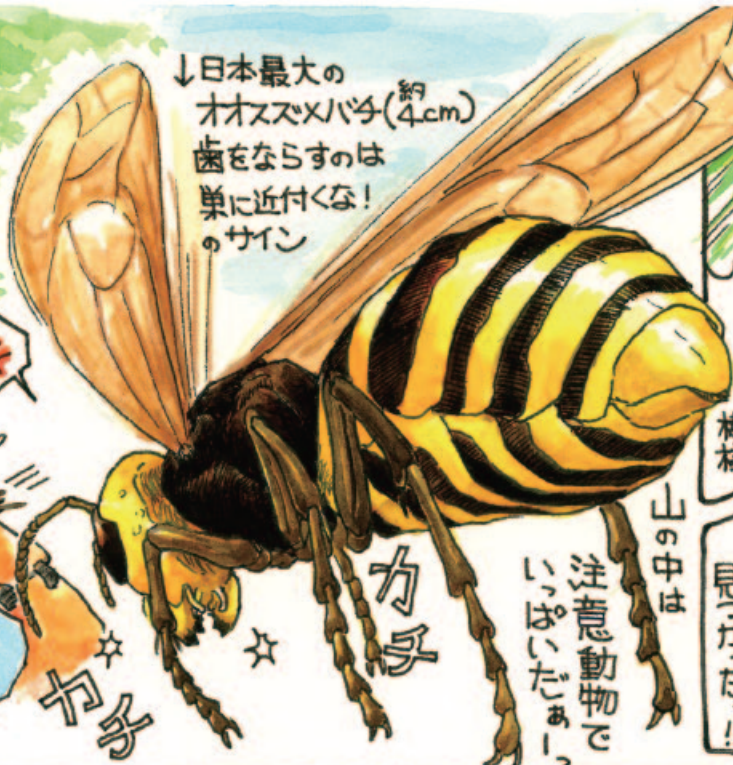


おん田

作: 平田美穂子

↓日本最大の
オオスズメバチ(約4cm)
歯をならすのは
単に近付くな!
のサイン



緊急事態発生!
我敵の本陣に
迷い込んだ
横様



至急離脱を試みる!
...だめだ
見つけた!!
ヤチ



こうなったら
目を伏せて
静かに
逃げるしかない

カチ ☆ ☆
カチ

山の中は
注意動物で
いっぱいだよ!



もし不幸にも刺されてしまったら...
しかも、沢合いに巣があると
水音で羽音がきこえない。



ふみっ

しかし、どんなに注意していても
避けられない事故もあります。

ワロスズメバチは
土の中に巣を作る



山の中は危険がつきもの、特にハチによる
国内死亡事故は年間約20人前後にのぼります。

ハチは自分の巣が危険にさらされた時
攻撃してくるので、巣には近付かないのが原則です。



刈り払い作業中は
特にハチの事故が多い。

女王バチが巣を作る5月頃から
にかけて被害が最も多い。
7~9月にそなえます。

また、一定の場所で作業する場合、
事前に誘引剤をトかけることも
あります。

中身は...
酢 焼酎 ハチミツ

※
ブレンド比は地域毎に
異なります。



ハチの毒は水溶性なので、すぐ水で洗い流し、
患部を冷やします。

況があつて
よかった!

ううう...

ハチと同じく毒のある生物として要注意なのはヘビ。

日本3大毒ヘビ

ニホンマムシ
 性格は実はおとなしい。


ヤマカガシ 弱気なヘビ
 よほどのことがないとかまない。(でも首からも毒を出す。ごちそうやダマ)


ハブ 攻撃的
 むやみに咬む。


特に本州で最も事故の多いマムシは、色が地味でじつじつといるため、ふかり踏みまじりになります。

やっぱりか!
 けいこんトマスゴで作業の行き帰り同じ場所にいたりします。


水気があって、かつ日当たりの良い作業道と沢のまわりをあまりが好き。

以前はクマに会ったら木に登って逃げるなんていきましたが、実はクマは木登り上手。
 つな、りり、ミズナラなどの木に登り、葉や実を食べて残った枝葉おりの下に敷きハンモック(熊棚)を作る。


音を外と小は音で、いびきの存在を知ればはたしてクマの方から逃げてくれます。(3連打母熊(男)列)
 コワイ


また、イメージ的に一番怖い熊ですが...
 オオカブ


おまけ
 ひかえめなハチ、ヘビ、クマと違って、カムフ等の吸血動物はとってても積極的♡
 ひえええ


クマ鈴
 山は元々動物達の生活場所、人間がクマ鈴を懸ける立場。
 鈴を知らず事故を防ぐための相手を、責任とって意識が大切です。


クマの足跡
 つめの部分の跡までくまっていたら新しい足跡。
 熊棚の葉がはねていなければ最近こゝで食事したサイン。


クマはフィールドサイン(痕跡)を残すことが多いので、気付いたら素早く退避せず、立ちまわることです。